

令和6年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

子育て応援課

1 施設の概要等

施設名	府中市こどもの国ポムポム		
所在地	広島県府中市土生町1581-7		
設置目的	こどもに考え、学び、遊ぶ機会を与え、自然に囲まれた環境で個性を創造性を育み、木をこどものところから身近に使っていくことを通じて人と森、木との関りを主体に考えることのできる豊かな心を醸成するとともに、郷土へ愛着心を深め、もっとこどもの健全な成長に寄与することを目的として設置		
施設・設備	府中市こどもの国「こどもの広場」「桜づつみ」「水辺のプラザ」及び「府中市児童会館」		
指定管理者	R4.4.1	～	R9.3.31 シダックス大新東ヒューマンサービス(株)中四国支店

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
	R4	150,000 人	130,842 人	101,906 人	-19,158 人	87.2%	%
	R5	150,000 人	177,843 人	47,001 人	27,843 人	118.6%	%
	R6	180,000 人	189,112 人	11,269 人	9,112 人	105.1%	%
	R7	人	人	人	人		%
	R8	人	人	人	人		%
増減理由	●SNSをみて来られたという方が多く、新規お客様が多い。SNS情報発信が利用増加につながっている						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】		【対象・人数】	
	施設利用アンケート実施		全来場者を対象(市)/館内利用者希望者のみ55件	
	Instagramやホームページなどのメッセージ		20件	
	自主事業のアンケート実施		教室受講者(そば・料理・お菓子教室 等)100件	
	【主な意見】		【その対応状況】	
	●館内飲食をできるようにして欲しい ●食べるところがない、分からない		●食べ物に関しては、館と館の間に机、ベンチを配置し食べられるスペースを用意している ●土日祝のみキッチンカー2件呼びかけをしたり、冷たい飲み物・アイスの販売を夏季のみ行っている ●館より歩いて行ける飲食店の紹介をSNSで発信や観光マップを常設	

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	決算報告書など
	月報	○	月次報告書
	日報(必要随時)	○	売上・来館者の管理のみ
管理運営会議		【特記事項等】	
2 回	会場 市役所・ポムポム	5月・3月	
現地調査 (実施月)		【指定管理者の意見】 ・引き続き報告と意見交換、連携を図らせていただく	
1月	2月	3月	4月 5月
	○		
6月	7月	8月	9月 10月
11月	12月		

【市の対応】
令和7年2月 監査

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R4	49,830	0		R4	0	0
	R5	49,830	0		R5	0	0
	R6	49,830	0		R6	0	0
	R7	49,830	0		R7	0	0
	R8	49,830	-		R8	0	-

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R5決算額	R6決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	49,830	49,830	0	
	料金収入	0	0	0	
	その他収入			0	
	計(A)	49,830	49,830	0	
	支出				
	人件費	31,324	32,285	961	賃金見直しの為
	光熱水費	4,148	4,206	58	光熱費高騰のため
	設備等保守点検費	3,390	3,050	-340	
	清掃・警備費等	925	881	-44	
	施設維持修繕費	0	0	0	
	事務局費	6,912	6,143	-769	消耗品等削減
	その他支出	9,241	9,078	-163	
	計(B)	55,940	55,643	-297	
収支①(A-B)		-6,110	-5,813	297	
自主事業	収入(C)	12,306	11,453	-853	自主事業利用者が昨年より1万人減
	支出(D)	2,136	1,694	-442	
	収支②(C-D)	10,170	9,759	-411	
合計収支(①+②)		4,060	3,946	-114	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	指定管理者として、令和6年度の管理運営ミッションを構築するため、子育て支援施設として利用者の安心安全な場所となるべく、職員一同業務に取り組んできた ●SNSの情報発信 インスタ発信をほぼ毎日行い登録者数も4900人を超えた ●関連企業とのコラボ ●市内企業との連携 週末や長期休みのイベントや工作として積極的に取り組んできた ●中高生の利用促進 館内wi-fiをR5年3月に整備をし、中高生の館内滞在や来館が増えている(特に、水・土日) ●木育の推進 市内企業より廃木をいただき工作に再利用したり、協力企業を増やし人気のある工作への転換、ポムでのワークショップを行った。木育2か所の部屋で木のおもちゃの充実や木のままごとコーナーを設置し、木の魅力アップを行った。その際、使い方のPOPを置くなど遊び方の説明も添えるようにしている ●施設的环境美化 トイレ・大型遊具・草刈りを含む清掃・管理は清掃員・職員で取り組み、草刈り業務では、草刈りのための時間を確保したり、花壇には、季節の花を植えるなど、周辺的环境整備に努めた ●市内施設との連携 ハイエースを運行中だが、あまり利用につながらないため、今後の課題 ●月1回(イコーレ・道の駅・一歩・天満屋・図書館・ポム 他)連携会議への参加 ●出張ポム(木のおもちゃ持参)ちゅちゅ・ふらっと上下、びんご府中道の駅 他 への参加 ●府中まちなか繁盛隊での市内事業所や店舗さんとの連携、情報交換やイベント、まちゼミに参加したり、ポムポムからの情報発信やチラシなどを常設するコーナーを設ける ●職員の適正数配置 有資格者4名(館長除く)/常勤6名 適正配置	施設の維持管理について、適切に行われている。利用者については、今年度も昨年度に引続き目標値を上回り増加している。良好な施設運営が満足度の向上にもつながっていると思われる。 市内企業との連携も図りながら、自主事業による利用者の増加に向けた取組みを積極的に行っている。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	●これまでの実施状況を検証するとともに継続運営に全力を尽くす ●さくら並木やこどもの広場、大型遊具上の駐車場の改修工事に向けて市との連携を図る ●賑わい、回遊性を市全体へ拡大させられるよう関係施設等と連携した事業展開に取り組むとともに、情報発信を積極的に行う ●木育の推進や市内企業との連携を増やし、廃材の提供だけでなく、ワークショップへの技術やノウハウを学んだり、3Dラボなどの最先端技術を取り入れるなど、職員のスキル向上を図る	○安全な施設の利用のための施設管理を引き続き行うとともに、施設的环境美化への取組み ○有料化に関して市と連携した取組み